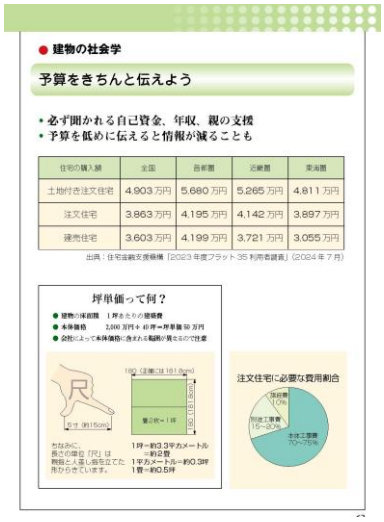
コラム　知って得する「いえ活塾」②
～予算をきちんと伝えましょう～

徳島県学校生協住宅顧問

コミュニケーションバンク（株）代表取締役　山本　聡平

土地を探してから家を建てる場合に、不動産会社に土地探しを先に依頼してしまいますと、予算の大半を土地代金に費やしてしまい、家を建てる資金が足りなくなるケースがあります。気に入ったハウスメーカーや工務店に土地を探してもらうことをお勧めしています。

住宅会社の営業マンに“自己資金・年収・親の支援”を必ず聞かれます。土地探しの場合は、総予算から建物の値段を引いた残りで探そうと考えるからです。そこでよくやってしまう失敗が、“予算を低めに言う”ということです。「できるだけ安く買いたい」「高い土地しか勧められないのでは」と心配する声がありますが、予算を抑えすぎると買えないと思われ、土地情報が手元に届かなくなってしまいます。土地よりも建物にお金をかけてほしいと、住宅会社は考えますので、わざわざ高い土地を勧めることはありません。予算をきちんと伝えましょう。

住宅建築する際に土地探しから始める方は、一度是非ご相談ください。賢い土地の探し方、建築会社の選び方等お伝えしています。

筆者が発行しています“知って得する「いえ活手帖」“には、住まいや不動産に関するノウハウが満載です。住まいづくりに興味がある方必見です。ご希望の方にはプレゼントしますので、学校生協様までお問合せください。